

放射能被害から子どもたちを守ろう! 国と東京電力は原発事故の全面賠償を!

なくせ!原発

安心して住み続けられる福島を!

10・30大集会

in ふくしま 福島市・四季の里
特設ウォーターステージ

イベント

10/30(日)

11:00~

[交流会テント]

子どもたちのこと、損害賠償のことを学び、語り合えるテントを設けます。5,000人分の復興なべ、大物産展もあります。

13:00~

[ふくしま大集会]

「なくせ原発」「かえせ美しい福島」の怒りとねがいをひとつにたばね、国と東京電力にせまりましょう。

12:00~

[元気ステージ]

集え!全国のなかまたち]

福島と全国の参加者が自らの思いをアピールするパフォーマンスステージ。太鼓、合唱など福島の良さも実感して下さい。

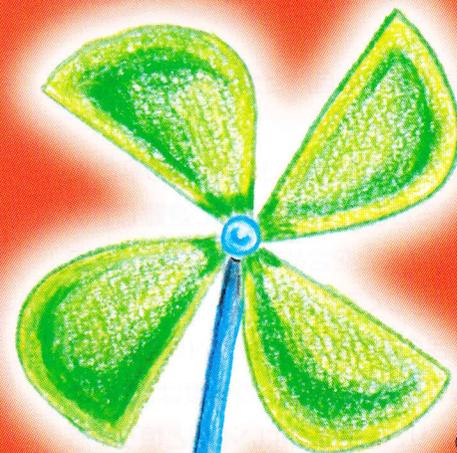
14:15~

[アピールパレード]

会場周辺をパレード。私たちの怒りを形にして楽しくアピールしましょう。

参加
無料

どなたでも
参加できます



よびかけ人

青木 千代美 さん

(郡山市、福島県女性団体連絡協議会会長)

遠藤 宮子 さん

(福島市、福島県女性団体連絡協議会元会長)

小淵 真理 さん

(白河市、NPO法人アウシュヴィッツ平和博物館)

片岡 輝美 さん

(会津若松市、会津放射線情報センター)

熊谷 純一 さん

(喜多方市、福島県生活協同組合連合会会長)

酒井 学 さん

(矢吹町、歯科医師、福島県保険医協合理事長)

早川 篤雄 さん

(精華町、住職)

広田 次男 さん

(いわき市、弁護士)

松本 純 さん

(福島市、医師、福島県民主医療機関連合会会長)

山川 充夫 さん

(福島市、福島大学学長補佐、経済経営学類教授)

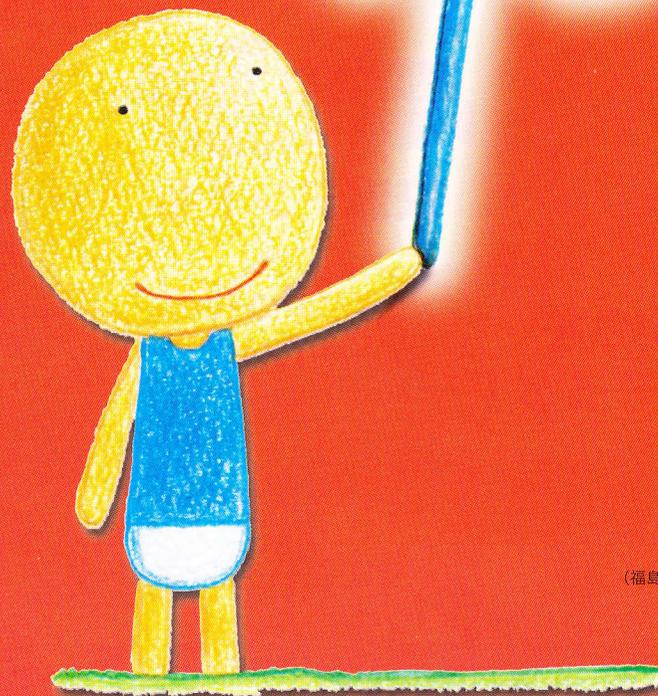
山田 舜 さん

(福島市、福島県原爆被害者協議会会長、福島大学元学長)

吉原 泰助 さん

(福島市、福島県九条の会代表、福島大学元学長)

(50音順)



問い合わせ © 10・30大集会 in ふくしま実行委員会

〒960-8141 福島市渡利字岩崎町39-9 建交労福島県農林支部2階

Tel:024-525-8015 Fax:024-525-8016 Mail: fks10-30@agate.plala.or.jp

「放射能被害から子どもたちを守る」「被害の全面賠償」「原発なくそう!!」 ——思いをひとつに、みんなで声をあげましょう!

福島第一原発事故は福島の美しい自然と大地を汚し、県民のあたりまえの日常生活を奪いました。

いま私たちが第一に望んでいることは、3月11日の事故以前のあたりまえの生活に戻ることです。県内外に避難している方々が一日も早く自宅に戻ることを含めすべての県民が「安心して住み続けられる福島」をつくることです。

国と東京電力は、福島県民のこの切実なねがいに全面的に責任を果たさなければなりません。しかしその態度は、きわめて不十分、不誠実なものであり、県民はつよい不信と憤りを感じています。

多くのみなさんがもっている思いを、県内そして全国各地でとりくまれている運動をひとつにつむぎ、大集会の成功で、要求実現をすすみましょう。原発なくす運動をさらに大きく広げていきましょう。

11:00~
交流会テント



語って、励まし合って、未来へ!

ご自宅の放射線量を測ってみましょう!

測定希望の方は、集会実行委員会へお問い合わせください。

原発0へ
放射線測定中
ふくしま復興共同センター

復興なべ、大物産展も

避難されている皆さんの交流テントも

専門家のアドバイスも

子どもたちを放射能から守ろう!

除染のこと、たべものや健康のことなどを学び、交流しましょう。



「子どもたちを放射能から守ろう!」

原発をなくし自然エネルギーに

「東電と国はあらゆる損害を償え!」

原発ゼロへ

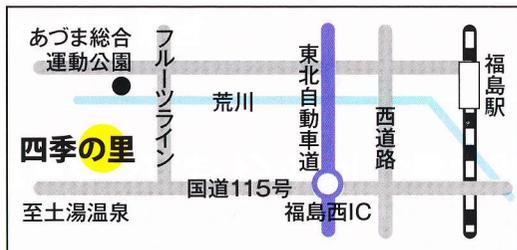
原発をなくし自然エネルギーに

県内そして全国各地でとりくまれている運動を交流し、原発ゼロへ大きく世論をひろげましょう。

東電と国は、あらゆる損害を償え!

東京電力と国は損害賠償をせまきましょうとしています。被害の実態や運動を交流しましょう。

相談テントもあります。



- バスで 直行シャトルバス運行 福島駅西口バスプール⇄四季の里 (10時より随時運行 所要時間30分)
- お車で 福島駅より30分 福島西ICより10分